第3節 保健医療

1 医務

(1) 許認可・監視事業

病院、診療所、助産所、施術所等の開設許可や届出事務を行うとともに、これら施設の監視指導を行っている。

① 病院等施設数（平成24年3月末現在）

平成23年3月末現在と比較すると、施設数の総数で1施設増加している。

(内訳) 一般診療所：1施設増 歯科診療所：1施設増 施術所：2施設減 歯科技工所：1施設増

年度	総数	病院	一般診療所	歯科診療所	助産所	施術所	歯科技工所	衛生検査所
22	746	16	279	140	13	232	63	3
23	747	16	280	141	13	230	64	3

② 病院許可病床数（平成24年3月末現在）

平成23年3月末現在と比較すると、療養病床が24床減少（医療法人636→612）している。

病床数（一般及び療養）については、滋賀県保健医療計画による基準病床数（2,997床）を超えている状態である。

区分	病院数	許可病床数					
		精神病床	感染症病床	結核病床	一般病床	療養病床	
開設者 総数	16	4,183	961	8	47	2,481	686
国立大学法人	1	614	45	-	-	569	-
市	1	506	-	8	10	488	-
日本赤十字社	2	974	40	-	-	884	50
公益法人	1	325	-	-	37	288	-
医療法人	9	1,679	876	-	-	191	612
会社	-	-	-	-	-	-	-
個人	2	85	-	-	-	61	24
その他	-	-	-	-	-	-	-

③ 診療所・助産所施設数及び許可病床数（平成24年3月末現在）

有床診療所の施設数及び許可病床数については、平成23年3月末現在と比較すると増減はない。

区分	総数	施設数	許可病床数	
			一般病床	療養病床
一般診療所	434	280	129	17
有床診療所（再掲）	15	15	129	17
無床診療所（再掲）	265	265	-	-
歯科診療所	141	141	-	-
助産所	13	13	-	-

④ 医療機関からの申請・届出状況

各種申請・届出の審査を行い、医療法及び関係法令の遵守を指導し、適切な医療提供体制の確保を図っている。

申請種別 施設区分	施設数	開設許可	変更許可	使用許可	管理者専任・兼任許可	開設届	変更届	廃止・休止届	放射線届
病院（県へ進達）	16	-	13	11	-	-	3	-	16
一般診療所	280	13	2	-	2	20	103	17	48
有床診療所（再掲）	15	-	-	-	-	-	2	-	-
無床診療所（再掲）	265	13	2	-	2	20	101	17	48
歯科診療所	141	-	-	-	-	6	18	6	19
助産所	13	-	-	-	-	-	-	-	-

⑤ 医療機関の監視指導状況

1) 立入検査：医療法及び関係法令に規定された人員及び構造設備の確保や適正な管理を行っているかについて、病院は毎年、有床診療所は3年に1回立入検査を実施している。

●立入検査実施状況

区 分	施設数	立入件数	文書指導件数	口頭指導件数
病院	16	16	1	133
有床診療所	15	6	-	44

2) 実地検査：医療法に基づく届出等に関し、構造設備等が適正であるかについて確認している。

●実地検査実施状況

区 分	施設数	実地件数	放射線関連構造設備等確認件数（再掲）
病院	16	12	4
一般診療所	280	28	14
歯科診療所	141	19	13
助産所	13	0	-

⑥ 施術所・歯科技工所からの届出及び監視指導状況

開設届、変更届等の審査を行い、関係法令の遵守を指導するとともに、構造設備等について立入検査を実施している。

届出種別 施設区分	施設数	開設届	変更届	廃止届	立入件数
施術所	230	32	23	25	70
あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう（再掲）	149	17	12	18	46
柔道整復（再掲）	81	15	11	7	24
歯科技工所	64	2	0	1	1

⑦ 衛生検査所からの新規登録申請・届出及び監視指導状況

各種申請等の審査を行い、法令の遵守を指導するとともに、構造設備又は精度管理について、2年に1回立入検査を実施している。

区 分	施設数	新規登録申請	変更届	廃止届	立入件数
衛生検査所	3	-	1	-	-

(2) 医療従事者の免許の交付申請に関する事務

医療従事者に関する免許申請等について、滋賀県への経由事務を行っている。

区分	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
新規	34	4	3	61	6	139	26
書換え	11	1	27	12	1	97	19
再交付他	4	-	2	2	-	8	7
区分	臨床検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	歯科技工士	合計
新規	5	3	27	13	1	6	328
書換え	6	1	6	6	3	1	191
再交付他	-	-	1	-	-	1	25

(3) 医療統計に関する事務

厚生労働省等が所管する各種統計業務の中で、医療統計について、調査機関として実施している。

調査名	実施状況(実施年)	摘要
医療施設動態調査	毎月	医療施設の開設、廃止、変更 等
医療施設静態調査	3年に1回(平成23年度実施)	病床数、従事者数、設備 等
病院報告	患者票	毎月
	従事者票	毎年
医師・歯科医師・薬剤師調査	2年に1回(平成24年度実施予定)	氏名、住所、従事先の名称 等
看護師等業務従事者調査 (実施主体は滋賀県)	2年に1回(平成24年度実施予定)	氏名、住所、従事先の名称 等
患者調査	3年に1回(平成23年度実施)	患者の傷病の状況 等
受療行動調査	3年に1回(平成23年度実施)	受療の状況、満足度 等

① 管内医療従事者調査状況(平成22年12月末現在。「医師・歯科医師・薬剤師調査」及び「看護師等業務従事者調査」による。)

区分		従事者数			従事者数
医師	総数	1,182	看護師	3,234	
	(再掲)医療施設の従事者	1,112		保健師	112
歯科医師	総数	222	助産師	133	
	(再掲)医療施設の従事者	219	准看護師	511	
薬剤師	総数	772	歯科衛生士	246	
	(再掲)医療施設の従事者	572	歯科技工士	98	

(注) 1. 医師、歯科医師、薬剤師の総数は、大津市内在住の免許所有者の数である。

2. 看護師、保健師、助産師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士については、大津市内の就業者数である。

② 管内病院 医療関係従事者数(平成23年10月1日現在。「病院報告」による。)

区分	医師		歯科医師		薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
	常勤	非常勤 (常勤換算)	常勤	非常勤 (常勤換算)					
従事者数	791	78.5	31	3.4	124	2	74	2,626	248

職種	従事者数(常勤換算)
看護業務補助者	433.8
理学療法士	122.0
作業療法士	74.2
視能訓練士	14.6
言語聴覚士	16.6
歯科衛生士	20.9
歯科技工士	1.0
診療放射線技師	101.4
診療エックス線技師	1.0
臨床検査技師	124.8
衛生検査技師	0.8
臨床工学技士	50.8

職種	従事者数(常勤換算)
柔道整復師	1.0
あん摩マッサージ指圧師	4.0
管理栄養士	52.3
栄養士	2.5
精神保健福祉士	16.0
社会福祉士	13.0
介護福祉士	40.9
その他技術員	38.3
医療社会事業従事者	16.5
事務職員	446.1
その他の職員	187.2

③ 管内病院 外来患者数推移（平成 24 年 3 月 31 日現在。「病院報告」による。）

区 分	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
病院外来患者数	1,432,418	1,429,045	1,443,089

(4) 医療相談に関する事務

医療に関して、患者、住民からの苦情、相談、問い合わせに対応するとともに、医療機関、患者、市民に対し、医療安全に関する助言及び情報提供を行っている。

平成 23 年度 医療相談（苦情）事例数（全 113 件）

診療内容	8	カルテ情報開示	-
接遇	15	プライバシー保護	1
治療・投薬ミス	1	診療拒否	1
主治医とのトラブル	-	医療機関の紹介	6
薬の副作用	1	診療報酬	2
医療広告	-	その他	78

(5) AED トレーナー、練習用人形の貸し出し事業

AED 使用の普及啓発のため、救急救命講習等にご利用いただける AED トレーナー及び練習用人形の貸出しを行っている。

（平成 23 年度貸し出し実績） 9 件

(6) 医事薬事衛生の普及啓発

医事薬事衛生知識の普及啓発・情報提供のため、出前講座を実施している。

テ ー マ 「賢い患者になるために」

実施回数 4 回

参加者 138 人（自治会、婦人会等）

(7) 医療確保対策事業

① 後方医療機関確保対策事業

休日夜間におけるより専門的な治療や入院を必要とする救急患者の後方医療機関として公的 3 病院（大津赤十字病院、大津市民病院、社会保険滋賀病院）が輪番制で対応している。

平成 23 年度 病院輪番制患者数

区 分	当番日数	入 院	外 来	合 計
大津赤十字病院	186	1,102	7,825	8,927
大津市民病院	156	481	4,192	4,673
社会保険滋賀病院	24	99	50	149
合 計	366	1,682	12,067	13,749

② 休日救急歯科診療事業

大津市歯科医師会の協力を得て、在宅当番制によりゴールデンウィーク、ハッピーマンデー、年末年始を対象に、休日救急歯科診療を実施している。

平成 23 年度患者実績

診療日数	延診療医院数	患者数（人） （うち、大津市内）	1 日平均患者数（人） （うち、大津市内）
14	17	146（131）	8.6（7.7）

③ 大津赤十字志賀病院への支援

◎大津赤十字志賀病院新築事業

国立診療所比良病院の後医療として、平成 14 年 7 月に開設された大津赤十字志賀病院との間において、経営の健全化が図れるよう支援を行い、北部地域の住民の医療を確保するための覚書を締結し、建設補助金を交付している。(平成 23 年度まで)

◎医師確保対策事業

北部地域の医療体制の確保を目的として、大津赤十字志賀病院に対し、医師確保に対する費用に対し、補助金を交付している。

◎大津赤十字志賀病院交通機関確保事業

比良病院の後医療を大津赤十字志賀病院が引き受ける際の要請に基づき、利用者の交通の便を確保するため、最寄りの J R 和邇駅から病院までの路線バスの運行に際し、補助金を交付している。

平成 23 年度バス乗車人員

運行日数	乗車人員 (人)			1 日平均人数
	和邇駅→病院	病院→和邇駅	計	
244	11,753	9,003	20,756	85

④ 小児救急医療支援事業

小児の二次救急医療体制の確保に要する経費に対し、補助金を交付している。

平成 17 年に交わされた覚書により、大津赤十字病院において平日夜間及び休日の昼・夜間実施しており、大津市医師会及び 2 大学病院の小児科医師が大津赤十字病院に出向いて診察する共同利用型方式により体制を確保している。

平成 23 年度患者実績

区 分	患者数 (人)		
	入 院	外 来	合 計
大津赤十字病院	828	11,715	12,543

2 薬務

(1) 許認可・監視事業

医薬品の安全性確保及び毒物劇物等による危害発生防止を目的として、薬局等に対し年間を通じて立入検査を行い、医薬品等の保管管理及び適正販売の徹底等について指導している。

① 施設数、許可申請等及び監視指導の状況（平成24年3月末現在）

薬局、医薬品販売業及び毒物劇物販売業等の許可・監視指導及び各種届出等の受理事務を行っている。

業種	区分	施設数	申請等件数（件）				立入件数（件）	
			新規許可	許可更新	書換等申請	変更廃止届等		
医薬品	薬局	118	7	24	-	327	55	
	薬局製剤製造販売業	21	0	8	-	3	8	
	薬局製剤製造業	21	0	8	-	3	8	
	店舗販売業	33	6	-	-	70	20	
	卸売販売業	22	3	2	-	7	6	
	一般販売業	1	-	-	-	5	-	
	薬種商販売業	6	-	1	-	5	6	
	特例販売業	3	-	-	-	1	-	
医療機器	販売・賃貸業	高度管理医療機器等	92	6	4	1	37	32
		管理医療機器	137	8	-	-	3	41
	販売業	高度管理医療機器等	35	3	2	-	20	9
		管理医療機器	642	40	-	-	41	49
	賃貸業	高度管理医療機器等	-	-	-	-	-	-
		管理医療機器	3	-	-	-	-	-
毒物劇物	一般販売業	85	7	13	-	20	43	
	農薬用品目販売業	23	1	1	-	12	6	
	特定品目販売業	1	-	-	-	-	-	
	業務上取扱者	電気めっき	2	-	-	-	-	-
		金属熱処理	-	-	-	-	-	-
		運送業	-	-	-	-	-	-
		白あり防除	-	-	-	-	-	-
	特定毒物研究者	9	2	-	1	1	4	
特定毒物使用者	1	-	-	-	-	-		

② 医薬品一斉監視指導

期 間 平成23年8月15日～平成23年11月25日
 対 象 管内の薬局及び医薬品販売業者の店舗
 立入実績（再掲） 54件
 指導件数 27件

③ 毒物劇物一斉監視指導

期 間 平成23年5月23日～8月31日
 対 象 毒物劇物のみの専業営業者施設
 立入実績（再掲） 18件
 指導件数 7件

④ 管理医療機器一斉監視指導

期 間	平成 23 年 8 月 15 日～11 月 25 日
対 象	高度管理医療機器販売・賃貸業及び管理医療機器販売業
立入実績（再掲）	80 件
指導件数	8 件

⑤ 違反発見等に対する措置

監視、通報等により違反（疑い）を発見した場合は、報告書等を徴収し、必要に応じて行政処分を行っている。

- ・処方せんによらない処方せん医薬品の販売 1 件（報告書徴収）

⑥ 医薬品等の試験検査

1) 無承認無許可医薬品の試買調査

いわゆる健康食品による健康被害の発生を防止することを目的として、管内の店頭にて販売されている製品について試買調査を実施している。

- ・強壯用健康食品 1 件（検出されず）
検査項目：クエン酸シルデナフィル、塩酸バルデナフィル、タダラフィル
- ・痩身用健康食品 1 件（検出されず）
検査項目：チロキシシン、トリヨードサイロニン、フェンフルラミン、
N-ニトロソ-フェンフルラミン、シブトラミン

2) 医薬品の収去検査

管内の薬局及び医薬品販売業者の店舗に在庫として保管している医薬品等について監視を行い、薬事法第 70 条第 1 項に規定する医薬品等に該当する疑いのあるものを収去し、試験検査を実施している。

- ・虫さされ、痒み止め、皮膚炎治療剤（外用剤） 2 検体（適合）
- ・ビタミン剤（内服） 2 検体（適合）

⑦ 薬物乱用に関する事業

シンナー等乱用者からシンナー等の入手を断つために、少年センター及び警察と合同でシンナー等取扱施設に対して一斉立入調査を実施している。

立入施設数：塗料店、ホームセンター等 27 施設

3 地域連携クリティカルパス

地域連携クリティカルパスとは、急性期から回復期、維持期まで切れ目のない医療を提供するために一貫して地域の医療機関が共有して活用できる診療計画書のことであり、これにより医療の標準化、効率化及び質の向上などの効果が期待される。

本市では平成 21 年度から滋賀県の委託を受け、地域連携クリティカルパスの開発・推進事業を実施しており、現在、脳卒中と糖尿病のパスについて取り組んでいる。

(1) 脳卒中地域連携クリティカルパス推進会議

開催日	場所	内容	委員（機関名）
平成 24 年 1 月 19 日	大津市保健所	・パスの運用報告 ・オーバービューの作成 ・パス様式の歯科項目の追加 ・パス運用の推進のための病院での取組報告	(1) 大津市医師会 (2) 大津市歯科医師会 (3) 大津市薬剤師会 (4) 大津赤十字病院 (5) 大津市民病院 (6) 滋賀医科大学医学部附属病院 (7) 琵琶湖中央病院 (8) 滋賀県介護老人保健施設協議会 (9) 大津市訪問看護ステーション連絡協議会 (10) 大津市介護支援専門員連絡協議会 (11) 大津市

(2) 糖尿病地域連携クリティカルパス推進会議

開催日	場所	内容	委員（機関名）
平成 24 年 2 月 16 日	大津市保健所	・パスの運用報告 ・パス様式の項目追加について ・糖尿病連携手帳との連携等について	(1) 大津市医師会 (2) 大津市歯科医師会 (3) 大津市薬剤師会 (4) 大津赤十字病院 (5) 大津市民病院 (6) 社会保険滋賀病院 (7) 大津赤十字志賀病院 (8) 滋賀医科大学医学部附属病院 (9) 琵琶湖大橋病院 (10) 大津市

(3) 脳卒中地域連携クリティカルパス運用状況

平成 23 年 12 月末現在

運用件数（第 3 版）		連携診療所数
延数	内訳	
133 件	急性期病院：80 件 回復期病院：47 件 療養型病院：6 件	56 診療所（29.8%）

(4) 糖尿病地域連携クリティカルパス運用状況

平成 24 年 1 月末現在

運用件数		連携診療所数
延数	内訳	
252 件	新規：119 件 継続：127 件 バリエーション：6 件	61 診療所（32.5%）

4 地域リハビリテーション

在宅療養中の脳卒中維持期の患者、難病患者、障害者等が、地域で安心して生活できるよう、在宅医療・介護の現場でリハビリテーションに携わる専門職や関係機関・団体（以下「関係機関等」という）の支援と関係機関等の連携のシステムを整備することを目的として、大津市地域リハビリテーション支援体制整備事業を実施している。

【平成23年度事業別実施状況】

(1) 在宅ケア・リハビリテーション従事者研修会

在宅・維持期のリハビリテーションに関わるすべての職種に対して、リハビリテーションの啓発と技術指導を行うとともに、多職種の交流と連携の場として研修会を実施している。

開催日	テーマ・講師	参加人数
平成23年5月26日	「脳卒中片麻痺患者の日常生活支援と自主トレーニング」 講師：大橋 潤一（保健総務課）	39名
平成23年6月16日	「高齢者の為の車いすシーティング」 講師：大橋 潤一（保健総務課）	36名
平成23年7月8日	「どんなことをしていますか？デイサービスでのリハビリテーション～簡単な道具を使って、運動機能を向上しよう～」 講師：三野 由美子氏 （デイサービスリハビリパーク所長）	36名
平成24年1月12日	「自助具から考えるICFとリハビリテーション」 講師：大橋 潤一（保健総務課）	23名

(2) 訪問看護・訪問リハビリテーション合同技術講習会

訪問看護師と訪問リハビリテーションの理学・作業療法士・言語聴覚士が、合同で講習会に参加することにより相互の連携を図るとともに、在宅におけるリハビリテーション提供体制の充実を図ることを目的に実施している。

開催日	テーマ・講師	参加人数
平成23年9月4日	「呼吸リハビリテーション はじめの一步～基礎の確認と臨床応用～」 講師：千葉 一雄氏 （大阪医療福祉専門学校教務部長）	22名

(3) 地域リハビリテーションサポーター会議

地域リハビリテーションにおける多職種連携を確立する為に、各専門職の職能団体と協力して連携のあり方や枠組みについて協議し、居宅介護支援専門員をはじめとした維持期・在宅のリハビリテーションに関わるすべての職種に対して、各職種の専門性や維持期・在宅での取り組みについて、各専門職の職能団体と協力して啓発活動を行うことを目的として開催している。

日時	内容	参加人数
平成23年10月4日	第1回会議「薬剤師のいる在宅ケアチーム～訪問服薬指導を広めよう～」	委員5名
平成24年1月24日	第2回会議「薬剤師のいる在宅ケアチーム～訪問服薬指導を広めよう～」	委員5名
平成24年3月16日	公開研修会・交流会 「お薬とうまく付き合っただく為に～薬剤師と在宅ケアスタッフが連携しよう～」	参加33名

(4) 介護・福祉施設等講師派遣事業

地域の介護施設等に対するリハビリテーションの啓発及び地域でリハビリテーションに携る看護・介護職員、介護支援専門員等に対する技術支援を目的として実施している。

実施回数	延べ参加人数
17回	376名

(5) 介護・福祉施設等リハビリテーション支援事業

介護・福祉施設等の要請に応じて、事業担当の理学療法士が各施設を定期的に訪問し、施設利用者・従事者に対してリハビリテーションの啓発を行うと同時に、従事者に対して、リハビリテーションマネジメントや介助について技術的な支援を行うことを目的に実施している。

訪問施設・事業所	延べ実施回数
6施設・事業所	45回

(6) リハビリテーション相談事業

在宅療養者のケース訪問を通じて、介護支援専門員・介護職など、在宅介護・リハビリテーションに関わるすべての職種に対して、リハビリテーションに関するマネジメントや技術に関する支援を行い、在宅・維持期におけるリハビリテーションの啓発を行う。

延べ訪問回数
41回

(7) 自助具普及支援事業

市民の参加による自助具製作ボランティアグループを支援することにより、市民レベルでの地域リハビリテーションの推進を図ることを目的に、技術協力や運営に関する助言を実施している。

5 献血

(1) 献血率の年次推移

(単位：%)

区分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
滋賀県	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4
大津市	1.5	1.3	1.2	1.2	1.2

(2) 区分別献血状況

区分	人口 (人)	献血可能人口 16 歳～69 歳 < 献血率 (%) >	献血者数			
			全血献血		成分献血	
			目標 (人)	実績 (人)	目標 (人)	実績 (人)
滋賀県	1,414,398	477,156	40,430	34,687	19,050	12,705
	< 3.4 >	< 9.9 >				
大津市	339,027	119,024	6,750	3,561	510	448
	< 1.2 >	< 3.4 >				

人口：平成 23 年 10 月 1 日現在推計人口（資料）滋賀県医務薬務課